

6月に入り、暖かい日が続いています。釧路でも、少しずつ夏の訪れを体感しつつあります。

北海道全域に出されている緊急事態宣言も、残すところ約一週間となりました。引き続き、感染症対策を行いつつ、学校の教育活動を継続いただけたらと思います。

★「ログアウト」→「シャットダウン」へ！

釧路市 GIGA スクールサポーターのポータスが、各校を回って実施している GIGA 研修も、中盤に差し掛かっているようです。その研修において、ポータスの担当者からもお話しているように、これまで「ログアウト」していたところを「シャットダウン」して終了するようご指導をお願いします。教師用端末も同様に、「シャットダウン」することで、随時セキュリティが強化されたり、アプリが最新バージョンで活用したりできるようです。

市教委では、ポータスと連携して、日々各校からの要望に対し対応を進めているところですが、「シャットダウン」をしないまま使用し続けることで、不具合が生じたり、新しく導入したアプリが出てこなかったりすることがあります。ぜひ、「シャットダウン」の習慣付けをお願いします！

★端末の持ち帰りについて

現在、一次訪問で各学校を訪問させていただいておりますが、その中でのお話から、多くの学校において、端末の持ち帰りについての準備を進めていただいていることがわかりました。

6月初旬に、学校教育担当より、持ち帰りのガイドライン等が送付されておりますので、そちらを参考に、段階的な持ち帰りの準備を進めていただけたらと思います。

児童生徒が端末を持ち帰り、家庭で使用する場合も、「QR コード」でログインすることになります。年度当初に「QR コード」の PDF データを送付しておりますので活用してください。

※【確認】児童生徒には、「初期パスワード」を教えないよう、お願いします！

★各校より～桜が丘小学校、美原小学校の活用事例～

桜が丘小学校では、算数の少人数指導における習熟の時間に、タブレットドリルを活用しています。教師から提示された課題を解決し、適用問題も解き終えた児童から順に、タブレットドリルを起動し、問題を解く姿が見られました。また、桜が丘小学校では、タブレットを使用しない時は、机の中にしまうなど、どの学年もタブレット使用の約束が徹底されておりました。



美原小学校の2年生は、学校周辺の素材を探しに、タブレットをもって外にかけ出しました。児童一人一人が思い思いに興味をもった素材を撮影するとともに、撮影した写真を交流する姿も見られました。

その後、撮影した画像を加工したり、文字を書き込んだりして、作品を作り上げました。

